

2022年度にお寄せいただいたご意見について

保護者からのご意見	園としての対応及び今後の取組等
<p>園児の靴下の履き間違い、マグの取り違いなどが続き、保護者より「管理不足が気になる。今は物の入れ替りで済んでいるが、怪我や事故に繋がらないか心配だ」とご意見いただきました。</p>	<p>対応策として、「持ち物の収納かごの名前・マークを大きく記載し目につきやすいように工夫する。」「マグの上部に大きく全員名前を貼る。」「持ち物の名前の確認を心掛け、荷物の最終チェックをする。」「靴下などへの記名されていないものも多く、保護者の方にも改めてすべての持ち物に大きくはっきり記名いただくようお願いする」という事をクラス内で確認しさせていただきました。他児が誤ってお茶を飲むようなことが起こっているのではないかと不安になられたということで、詳しい状況、誤飲などもしていないことを合わせて説明する等の配慮をしていくこと、また怪我・事故についても、少人数での行動・移動を日々の活動の中で気をつけていることをお伝えしご理解いただきました。</p>
<p>夕方のお迎え時に、保護者をみつけて子どもが勝手に玄関から外へ出てしまった。その際気づいた保育士が追いかけてし、認識していたが、お迎えの人が多い時間帯では、小さい子どもが幼児クラスの子どもの埋もれて気づかない可能性もあるのではないかとのご意見をいただきました。</p>	<p>お子さまが勝手に出ていったり一人で保育園の敷地内から出ることがないように、保護者に連絡事項がある際は、先に保育者が保護者にお話しをし、話が終わってから子どもを玄関から出すようにしておりました。しかし今回扉が開いている隙間から、出て行かれるという事が起こってしまいました。今回の事を踏まえ、玄関での保護者対応について再度職員間で確認をし、「必ず保育者がお迎えの保護者にお子さまを引き渡すこと」、「扉を開けたままにしないこと」を徹底するようにしました。対応策についてお母さんにもお伝えし、ご理解いただきました。</p>
<p>送迎時に保護者と離れがたく泣いていたお子さまを、泣き止むのを待たずにクラスの方へ連れて行ったことについて、「子どもが泣いているのに連れていくのはどうなのか」とのご意見をいただきました。</p>	<p>コロナ対応で玄関口での受け入れを続ける中、ご家庭との連携を密にとるため、また人見知りなどがあるため、0才児クラスの園児については可能な限り担任が受け入れを行ってまいりました。しかし、状況によってクラスから担任が受入れに出ることが難しく、今回もそのような状況で、担任ではなく当番の保育者が受け入れをしたところ、人見知りもあり、泣いてしまったという状況を説明させていただきました。なるべく担任が受入れできるよう努め、コロナ対応の緩和に伴い当園でもクラスまで保護者にお越しいただくよう変更いたしました。</p>
<p>朝の登園時、ベビーカーにかけてあったかばんの中から保育園で預かるファイルを「いただきますね」と預かったことを不快に思われたとご意見いただきました。</p>	<p>お荷物が多く小さいお子さんを抱っこされている中、ファイルの提出を求めるのは申し訳ないと思い、一声かけてファイルを取らせていただいたつもりであったが、気分を悪くされたとのことで、以後気をつける旨をお伝えしました。必ず保護者の方の意思を確認したうえで行動するよう努めていくよう職員間で周知いたしました。</p>